

# 獣害対策マニュアル —防除柵導入のスズメー

野生鳥獣被害対策として、防除柵を導入することは非常に重要です。防除柵の設置効果を持続的に発揮するためには、継続的な点検・管理が必要です。

## 防除柵の設置効果

### ◆侵入する労力・時間を増やす

- 侵入獣の数を減らす。
- 侵入ルートが減らす。

### ◆侵入場所・侵入方法を知らせる

- 侵入傾向や侵入場所が分かるので、適切に工夫ができる。

侵入されても、  
あきらめずに  
工夫しよう！

侵入や破損に素早く気づき、  
工夫や修理をすれば、  
防除柵は効果を発揮し続けます。

## 防除柵導入時の注意点

### ◆設置する前

- ・資材の長所・短所を理解して、防除柵を選択！！
- ・管理体制と管理計画を綿密に相談！！
- ・管理しやすく、防ぎやすいラインを設定！！

### ◆設置する時

- ・管理道を必ずつくる！！
- ・設置後必ず一周して、スキが無い点検する！！

### ◆設置してから

- ・最適な状態で管理をする！！  
(柵の種類によって管理の頻度は異なりますが、管理は不可欠)
- ・侵入されたら工夫する！！  
(侵入しやすい箇所から、獣が侵入するようになるため、  
侵入箇所は、工夫して、侵入しにくい柵へ、進化させることが重要)